

■ 次の変域を、不等号を使って表しなさい。

① x は1以上の数である。

② x は-6以下の数である。

③ x は-10より小さい数である。

④ x は-5以上の数である。

⑤ x は-10より大きく、7未満の数である。

⑥ x は-5より大きく、2以下の数である。

⑦ x は-1より大きく、0以下の数である。

⑧ x は3未満の数である。

⑨ x は-11以上、-3未満の数である。

⑩ x は-12より大きく、4未満の数である。

⑪ x は-11より大きい数である。

⑫ x は-6以上、3より小さい数である。

⑬ x は-7未満の数である。

⑭ x は-2より大きく、6より小さい数である。

⑮ x は-9以上、-2未満の数である。

⑯ x は-4以上、1以下の数である。

⑰ x は-8より大きく、-3より小さい数である。

⑱ x は8より小さい数である。

⑲ x は-7以上、9以下の数である。

⑳ x は9より大きい数である。

㉑ x は5以上、8より小さい数である。

㉒ x は4以下の数である。

■ 次の変域を、不等号を使って表しなさい。

- ① x は1以上の数である。

$$x \geq 1$$

- ② x は-6以下の数である。

$$x \leq -6$$

- ③ x は-10より小さい数である。

$$x < -10$$

- ④ x は-5以上の数である。

$$x \geq -5$$

- ⑤ x は-10より大きく、7未満の数である。

$$-10 < x < 7$$

- ⑥ x は-5より大きく、2以下の数である。

$$-5 < x \leq 2$$

- ⑦ x は-1より大きく、0以下の数である。

$$-1 < x \leq 0$$

- ⑧ x は3未満の数である。

$$x < 3$$

- ⑨ x は-11以上、-3未満の数である。

$$-11 \leq x < -3$$

- ⑩ x は-12より大きく、4未満の数である。

$$-12 < x < 4$$

- ⑪ x は-11より大きい数である。

$$x > -11$$

- ⑫ x は-6以上、3より小さい数である。

$$-6 \leq x < 3$$

- ⑬ x は-7未満の数である。

$$x < -7$$

- ⑭ x は-2より大きく、6より小さい数である。

$$-2 < x < 6$$

- ⑮ x は-9以上、-2未満の数である。

$$-9 \leq x < -2$$

- ⑯ x は-4以上、1以下の数である。

$$-4 \leq x \leq 1$$

- ⑰ x は-8より大きく、-3より小さい数である。

$$-8 < x < -3$$

- ⑱ x は8より小さい数である。

$$x < 8$$

- ⑲ x は-7以上、9以下の数である。

$$-7 \leq x \leq 9$$

- ⑳ x は9より大きい数である。

$$x > 9$$

- ㉑ x は5以上、8より小さい数である。

$$5 \leq x < 8$$

- ㉒ x は4以下の数である。

$$x \leq 4$$